



山王日枝神社と坂道を巡る

# 赤坂界隈散策



**豊川稲荷別院**  
江戸時代、大岡越前守が日常信仰されていた豊川稲荷の二分霊を祀る曹洞宗の寺院。



①紀伊国坂



**清水谷公園**  
千代田区の文化財に指定されている大久保利通の業績を称える石碑や麹町大通り拡幅工事の際に出土した玉川上水の石柵が展示してあります。



**高橋是清翁記念公園**  
明治時代後期、日本の金融界の重鎮として、大正から昭和初期にかけて首相、蔵相をつとめた政治家、高橋是清(1854~1936)の邸宅跡。昭和13年、記念事業会が東京市に寄与して同16年に記念公園として開園し、昭和50年に港区が管理をするようになりました。



⑤薬研坂



⑥円通寺坂



⑦三分坂

## この周辺の主な坂道の名称と由来

- ①紀伊国坂〔きのくにざか〕  
坂の西側に紀州(和歌山県)徳川家の広大な屋敷があったことから。赤坂の起源とする説がある。
- ②弾正坂〔だんじょうざか〕  
西側に代々弾正大弼(だいはつ)に任ぜられることが多かった吉井藩松平氏の屋敷があったため。
- ③牛鳴坂〔うしなきざか〕  
赤坂から青山へ抜ける厚木通で、路面が悪く車をひく牛が苦しんだため名づけられた。さいかち坂ともいう。

- ④丹後坂〔たんござか〕  
元禄初年(1688)当時、東北側に米倉丹後守(西尾丹後守ともいう)の邸があった。
- ⑤薬研坂〔やげんざか〕  
中央がくぼみ両側の高い形が薬を砕く薬研に似ているため。
- ⑥円通寺坂〔えんつうじざか〕  
元禄八年(1695)に付近から坂上南側に移転した寺院の名称をとった。
- ⑦三分坂〔さんぶんざか〕  
坂下の渡し賃一分に対して、急坂のため通る車賃を銀三分(百円余)増したためという。